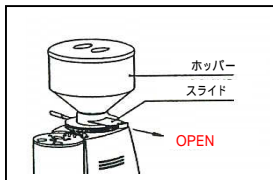


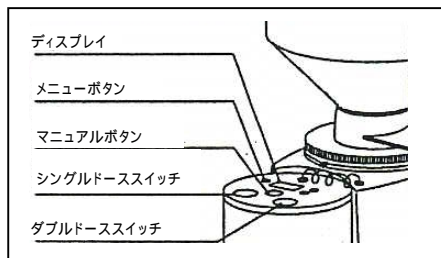
< 使用時の確認 >

使用する際は、まず最初にホッパーが正しくセットされていることを確認してください。
調整カラー部分のピンでしっかりと固定されているのが正しい状態です。ロッキングスライド(ホッパー内の豆がグラインダー部に落ちてくるのをシャットするスライド)が閉まっている状態で、ホッパーにコーヒー豆を投入し、その後ロッキングスライドを開けて豆がグラインダー内にきちんと落ちていくことを確認してください。



< 電源を入れる/切る, 豆を挽く >

電源コンセントを入れたら、本体のメインスイッチを「I」の方へ入れ、電源をONにします。
電源を切る時は、スイッチを「0」の方へ入れます。



ボタンパネルのディスプレイが、ここではドージング回数を表示します。フォークにフィルターホルダーを乗せてから各ボタンを操作します。
シングルドースをおこなうときは左側のスイッチを押す
ダブルドースをおこなうときは右側のスイッチを押す
ドージングの回数がカウントされ、ディスプレイに表示されます。
シングルドース1回...カウント「1」
ダブルドース1回...カウント「2」

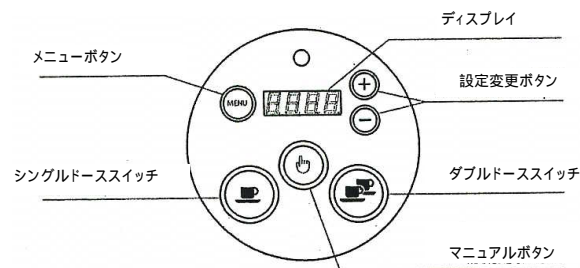
マニュアルボタンでドージングする

マニュアルボタンは押し続けている間ドージングをおこないます。ドージングをストップしたいタイミングでボタンを離します。
回数カウンターはマニュアルボタンでのドージングを記録しません。



< 粉量(ドージング量)を調整する >

適切な挽き目に調整します。
1回のドージングで落としたいグラム数をデジタルスケールで正確に計ります。ボタンパネルの「MENU」ボタンを約3秒長押しするとディスプレイが点滅します。設定したいボタン(シングルorダブル)を選択し1回押します。選択されたボタンに現在設定されているドージング秒数がディスプレイに表示されます。「+」または「-」ボタンを操作して新たに秒数を設定します。設定秒数が決まったら、再度「MENU」ボタンを約3秒長押しします。ディスプレイが点滅し、新しい設定値が保存されます。
設定を保存する前に電源を切ると、設定値が正しく記録されません。
設定中、本体は作動しません。
設置環境、挽き目、豆の状態などによって粉量は変化します。



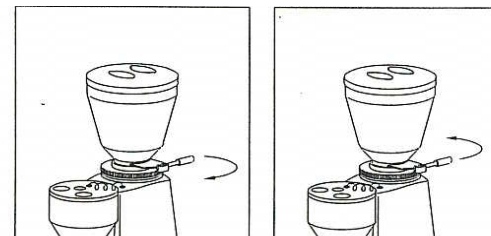
< 挽き目(メッシュ)を調整する >

コーヒー豆の挽き目を粗くしたり細くしたりするには、ホッパーの下部にある挽き目調整ディスクを動かして調整します。
挽き目調整ディスクを使う際は、挽き目調整ディスクにセットしてある、付属の調整ハンドルを使用してディスクを動かしてください。

挽き目を細くする場合・・・反時計回りに動かします。
挽き目を粗くする場合・・・時計回りに動かします。

粗くする場合

細くする場合



挽き目を変えた場合、新たに設定した挽き目になるまで豆を挽きます。その後、設定した挽き目が適正かどうかチェックしてください。